

## 先進農家等派遣学習報告会を実施

11月8日(木)、9日(金)に、本校2学年生が、夏または秋の約1か月間にわたり県内の先進農家さんのもとで学習した成果の発表会を行いました。

学生が感じたことで多く聞かれた言葉は、「段取りの大切さ」「作業効率の大切さ」「観察力の大切さ」「コミュニケーションの重要性」「ただ作業するのではなく、作業の意味や効果を理解して実施すること」「自分で考えて栽培することの重要性」などでした。また、経営については「売上等目標をしっかりとつこと」「人とのつながりを大切にし、チャンスを逃さない」「5年後10年後を見据えた経営をする」といった感想が聞かれました。

受け入れ農家からは、「もう少し積極的に質問したり聞いてほしかった。」「卒業してからも字を書く機会は多いと思うので、丁寧に書くことを心がけてほしい」というご意見をいただきました。

農林事務所や農業経営課等来賓の方からは、「研修先の農業技術を追い抜き追い越して将来派遣学習を受け入れる生産者になってほしい。」「地域の農業を盛り上げてほしい。」といった励ましの言葉や、「研修にいて学ぶ課題設定がしっかりしている人は、学びが深くなったのではないか。違った価値観を見聞きし、具体的に学べており、派遣学習の成果が良くわかる発表であった」といった評価をいただきました。

1年がかりで栽培する、飼養する、農業という仕事の奥の深さ、楽しさを再発見した様子で成長した姿、表情が見られた発表会でした。



<激励の言葉をいただいた

指導農業士会の生駒さん>



<発表する、質問に答える2学年生>